



しらたかってどんなところ？（東京移住相談会）

行初年度ということもあつて、運営体制の確立を優先したことから、地域の特徴を生かした活動の展開ということでの取り組みは少なかった。

同窓会助成の効果は

【笹原委員】同窓会への助成があるが、実績と効果は。

【企画政策課長】昨年度は3団体で103人が助成を受けた。要件には出席者の3割以上が町外居住という規定もあり、将来Uターンしてもらいたいとの思いもあつて制度化した。具体的な事例は聞いていないが、今後も周知をしていきたい。

UJETAーン者の呼び込みは

【今野委員】若者移住施策等は、新規就農者、地域おこし協力隊、空き家利用など連携した中で進めるべきと思うが。

【町長】各自治体が同じような取り組みをしている中で、白鷹町にだけというのはなかなか難しい。現在移住されている方は、新規就農や、はた織りなどの目的をもっている。これらを参考にしながら今後とも機会をとらえて様々な情報提供をしていく。

複合施設整備のための基金、町民への説明は
【佐々木委員】公共施設整備基金を3.5億円積み増したが、町にいくら借金があるのかもあわせて、丁寧な説明をするべきでは。

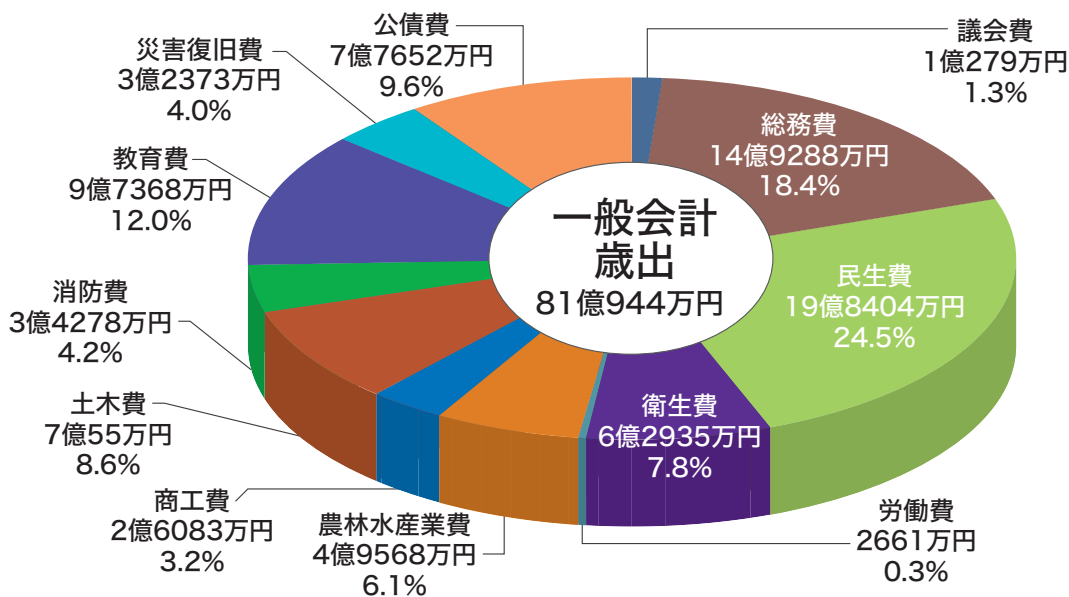
【町長】町債残高は約90億円だが、交付税措置により実質18億円の借入金ととらえている。健全な財政運営のために、少しでも有利な交付金や起債を活用し、意をもって対応していきたい。

民生費

婚活サポート事業の実績は

【笹原委員】婚活サポート事業の現在の活動と実績は。

【健康福祉課長】昨年度新たに婚活サポート専門員を設置した。月1回の婚活応援室の開催。町単独と長井・南陽合同イベントをそれぞれ年2回開催した。また、12件のお見合いを行い、結婚成立が1件という状況。



(万円未満は端数を調整しています。)